

2024年9月10日
人事局人事グループ

スタッフ・ディベロップメントの一環として、海外大学の職員研修プログラムに参加

本学では、スタッフ・ディベロップメントの一環として、職員4名がベルリン自由大学で実施された研修に参加しました。本研修は、約40か国の大学から150名を超える職員が集まり、計6つのテーマに分かれて実施されました。各テーマに関して、複数の大学が自身の大学のグッドプラクティスや課題を発表し、参加者同士で課題解決方法などについて議論しました。

本学からは、リーダーシップに関するプログラムに参加した職員が、本学の複数学科連携プログラムである Sophia Program for Sustainable Futures (SPSF) の概要と学際的コースゆえの設置時の困難やその際の職員の関わり方について発表を行いました。他のテーマに参加した職員も、教職員の採用や受入のサポート、COILの導入など、国が違えど共通の課題を持っていることを認識し、課題解決のために意見を交わすことができました。

本研修で得た情報や新しい発想を学内で共有し、今後本学として取り組むべきことは何かを検討していきます。

【出張概要】

1. 日程

2024年6月10日～6月14日

2. 出張国・都市・訪問先

ドイツ・ベルリン・ベルリン自由大学

3. 内容

ベルリン自由大学主催の「FUB International Staff Training Week 2024」に、Erasmus+ Project の Staff Mobility Program による派遣者として参加した。

<プログラムのテーマ> ※④⑤⑥のテーマに参加

- ①From AI to X: New Developments in University Communication and Marketing
- ②The pulse of Innovation at Profund Innovation
- ③Ask AI? Libraries after Digital Transformations
- ④Embracing Mobility: For Those Who Move and Those Who Stay
- ⑤Strategy and Leadership (not only) in International Relations: Defining purpose, creating impact, and maintaining motivation
- ⑥How to onboard new (international) staff members and keep them

以上